

CASBEE[®]-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	県営小野神明住宅第2期建築工事	階数	地上5F
建設地	兵庫県小野市神明町字大坪417番4	構造	RC造
用途地域	第1種中高層住居専用地域、法22条	平均居住人員	125人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2021/ / 予定	評価の実施日	2020年7月7日
敷地面積	1,336㎡	作成者	(株)K. 設計 井上晶規
建築面積	552㎡	確認日	2020年7月7日
延床面積	2,258㎡	確認者	(株)K. 設計 橋田典博



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 1.3

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B-: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)

2-4 中項目の評価 (バーチャート)

Q 環境品質

Q のスコア = 2.9

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.2

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.7

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.8

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 3.6

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.7

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.9

3 設計上の配慮事項		
総合	周辺のまちなみにとけこみ、日々豊かな生活が送れるマンションとなるよう、設計を行いました。	
その他	0	
Q1 室内環境	居室には自然換気が行えるように、十分な開口部を設けています。内装材はF☆☆☆☆を全面的に採用し、VOC対策を行っています。	Q2 サービス性能
Q2 サービス性能	品確法の劣化対象等級(構造躯体等)の等級3に該当	Q3 室外環境 (敷地内)
Q3 室外環境 (敷地内)	景観法・兵庫県景観条例を遵守した設計を行った	LR1 エネルギー
LR1 エネルギー	個別熱源を採用した	LR2 資源・マテリアル
LR2 資源・マテリアル	断熱材はノンフロン材を採用し、リサイクル材を積極的に使用。	LR3 敷地外環境
LR3 敷地外環境	広告物照明を行っていない。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される